

## 西日本地区を中心とする大雨に伴う貨物列車への影響について (8月31日14時現在)

8月12日以降、秋雨前線停滞による大雨の影響により、西日本地区を中心に複数の区間で運転ができない状況となっておりますが、全ての区間で運転再開予定日が決まりましたのでお知らせいたします。

(下線部が前回リリース(8月26日22時現在)から更新した内容となります。)

### 1. 貨物列車の運転中止区間と運転再開予定(別紙①地図参照)

- ・中央線 多治見駅～塩尻駅間(9月3日運転再開予定)
- ・山陽線 新南陽駅～北九州(夕)間(9月5日運転再開予定)

※(夕)は貨物ターミナル駅の略

### 2. トラックによる代行輸送の実施について(別紙②参照)

19日より山陽線の運転中止区間において代行輸送を実施しています。

- (1) 広島(夕)～北九州(夕)
- (2) 広島(夕)～福岡(夕)
- (3) 新南陽駅～北九州(夕)
- (4) 新南陽駅～福岡(夕)

23日以降は、以下の区間においても代行輸送を実施しています。

- (5) 新南陽駅～宇部駅
- (6) 新南陽駅～下関駅

27日以降は、以下の区間においても代行輸送を実施しています。

- (7) 岡山(夕)～北九州(夕)

28日以降は、以下の区間においても代行輸送を実施しています。

- (8) 岡山(夕)～福岡(夕)

### 3. 定期船による代行輸送の実施について(別紙②参照)

26日以降は、以下の区間において代行輸送を実施しています。

- (1) 東京(夕)～北九州(夕) (東京港～新門司港間 航路)

30日以降は、以下の区間においても代行輸送を実施しています。

- (2) 隅田川駅～福岡(夕) (東京港～博多港間 航路)

### 4. 石油輸送について

中央線の運転中止に伴い、東海地区から東海道線経由、長野地区向けの臨時列車を3本運転しました。また、引き続き関東地区から長野地区向けの臨時列車を運転しています。

8月31日14時現在の運転中止区間



山陽線 大雨に伴うトラック・定期船による代行輸送  
(8月31日14時現在)

